

KANAGAWA ARTS PRESS

March, 2008

神奈川総合文化芸術情報誌

神奈川芸術PRESS81号(通巻85号)2008年3月15日発行(奇数月15日発行)
発行/神奈川県 編集/(財)神奈川芸術文化財団 ●禁無断転載・複写●

Creator's Voice 100 ジャズピアニスト

山下 洋輔



芸術活動支援のページ	03&06
神奈川県内・公立施設催し物情報	04&05
特集 第15回神奈川国際芸術フェスティバル	07

写真:幸田 森

自分がその場で刺激を受けて、いちばん面白い音楽をつくっていく。ぼくにとってその究極の相手がオーケストラ。これと戦いたいというのは、武芸者として当然の心得ですね(笑)。



ジャズピアニスト

山下 洋輔

昨年、『ラブソディ・イン・ブルー』で県立音楽堂を沸かせた名ジャズ・ピアニストが、同じガーシュインの名作『ピアノ協奏曲へ調』に初挑戦。佐渡裕指揮東京フィルという強力なパートナー(好敵手?)を得て、「唯一の機会」に臨む山下洋輔さんに、作品の聴きどころなどお話を聞きました。

「昨年の金聖響指揮神奈川フィルとの共演に続いて、『クラシックなジャズナイト』で音楽堂に再来襲されますが、歴史あるこのホールの響きと客席の印象はいかがですか？」

演奏する者としてはやりやすいし、後味はいつもすごくいいですね。いまも少し弾いてみて、こんなに良かったのかと思いました。音楽堂はぼくにとってはもう最高に良い因縁の場所で、ここで最初に『ラブソディ・イン・ブルー』をやったのが10年前かな。忘れもしない1998年10月7日、横浜ベイスターズ優勝の日(笑)。演奏して楽屋に戻ったら、みんなが方々で騒いでいて、いっしょになってわあわあ喜んだところですから。そして去年、金聖響さんと、もう一度同じ曲で帰ってこられたんですね。ずっと葉山町民でしたから、もちろんベイスターズ・ファンだし、神奈川・横浜といえば絶対のシンパシーがあります。

「初めてガーシュインの名作『ピアノ協奏曲へ調』を演奏されますが、オーケストラは新春に自作の協奏曲『エクスポローラ』をともに初演した佐渡裕指揮東京フィルです。意気込みをお聞かせください。」

東京フィルは、2000年にピアノ協奏曲第1番を初演してもらっているオーケストラだし、佐渡さんはぼくのことをすみからすみまでわかってくれている。年明けに会ったとき「洋輔さんは私がいなきゃだめだと思って飛んできた」と言ってくれて、ほんとうに頼もしいんです。変なことやるのを先刻ご承知でやっていただけたと思ってます。へ調のコンチェルトはたいへんな曲だけれど、『山下洋輔ヴァージョン』と明記してもらったので、もうお墨つきをもらったようなもので(笑)、何とかなと思っています。なるべく原曲を壊さずにやりますけれど、譜面をよくみていくと、ここはオーケストラを伴奏に即興演奏を展開してもよいという箇所がいくつかあって、アドリブとも共存できそうです。

「『山下洋輔ヴァージョン』に今から期待が膨らみますが、それはやはり予測不能なものですか？」

へへへへ(笑)。いまこの時点の予測は、ここを拡大してカデンツァでソロをやらせてもらおう、とかありますけど、オケを意味もなくカットすることは一切しません。作曲家で神奈川芸術文化財団芸術総監督の柳慧先生に昨年の『ラブソディ・イ

ン・ブルー』を聴いていただいて、その直後にこの『へ調』をやれと言われてたんだけど、ちょっとそれは買いかぶりだと思って逃げてたんです(笑)。でも、こっちのほうが名曲だとおっしゃっていて、たしかに譜面を読み始めるとすごい。『ラブソディ・イン・ブルー』は発想を繋げていくスタイルだけれど、この曲はメロディーがガーシュインならではの魅力に溢れているだけでなく、全体が有機的に組み合わさって、完全に古典的な音楽形式で書かれている。第3楽章にまで第1楽章のメロディーが出てきてクライマックスを作るなんてこともやっているし、きちんと構成感があって、そうとう心血を注ぎこんだんだという気がします。



「ピアノ協奏曲を第3番まで書かれた作曲家としては、この作品をどうみられますか？」

ジャズ・ミュージシャンである自分がその場で刺激を受けて、いちばん面白い音楽をつくっていく。あくまで自分のパートはほとんど即興という音楽なんですね、ぼくがつくっているのは。それで、いろいろな演奏相手とやるのが楽しいんですけど、その究極の相手がオーケストラ。こんなものすごい装置が音楽のなかにあるわけですから、それと戦ってみたいというのは、武芸者として当然ですね(笑)。『ラブソディ・イン・ブルー』を何度も演奏してきたせいで、ガーシュインの作品には自然と影響されていますね。なんでこんなに似るんだろう、自分もこういうふうに行きたい、というくらい同じような考えをしているところがたくさんあります。ガーシュインには、「ジャズの和音についてものすごく先駆的なことを

やっていますね」と尊敬の言葉をかけたいです。この作品はみるたびに発見がある。だから今でも新しいものなんです。

「では、山下洋輔さんにとってのオーケストラとの音楽づくりというのは、今回の『ピアノ協奏曲へ調』への挑戦から、今後どんなふう広がっていくと予感されますか？」

そうだなあ、この曲はたぶん一回きりでしょう(笑)。『ラブソディ・イン・ブルー』のときも同じこと言っていたんだけどね。「これはもう唯一の機会ですから(笑)、みなさんおいでください!」と言いたいな。
(聞き手・文:青澤隆明)

プロフィール

山下 洋輔 (ピアノ)
Yosuke YAMASHITA

1969年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。内外の一流ジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やオーケストラとの共演など活動の幅を広げる。06年2月CD『ミスティック・レイヤー』、11月特別編成のビッグバンドによるDVD『ラブソディ・イン・ブルー』リリースなど精力的に活動。07年6月「クラシックな休日 in 音楽堂」公演での『ラブソディ・イン・ブルー』は聴衆の大喝采を浴びた。08年1月佐渡裕指揮・東京フィルとの共演で新作コンチェルトを初演。演奏活動のかたわら、著書も多数。

クラシックなジャズナイト in 音楽堂

- 出演：山下洋輔 (ピアノ) 佐渡裕 (指揮)
東京フィルハーモニー交響楽団
- プログラム：
バッハ:無伴奏チェロ組曲第1番プレリュード(ピアノ版)
バーンスタイン:「キャンディード」序曲
ガーシュイン:ピアノ協奏曲へ調(山下洋輔ヴァージョン)
- 日 時：4月25日(金) 19:00開演(18:00開場)
- 会 場：神奈川県立音楽堂
- 料 金：全席売切(一般4,500円 学生席2,000円 特別ペア券8,000円)
- チケット・お問い合わせ：
県民ホールチケットセンター 電話045-662-8866
音楽堂チケットセンター 電話045-263-2255
インターネットチケットセンター(24時間受付)
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc>
※未就学児童の入場はご遠慮いただいております。
※開演前にホワイエで若手演奏家によるジャズの生演奏を予定。

—県では、ホールや劇場の役割や機能が高度化してきている現状を踏まえ、新しい劇場技術の変化に対応できる技術者等の育成を目指して、「かながわ舞台技術ワークショップ～劇場技術の現在～」と銘打ったワークショップを毎年開催しています。第六回目の今年は、テーマの一つとして劇場運営における安全の基礎知識と基礎技術にフォーカスをあて、県立青少年センターの設備を実際に使いながら行われました。その一部を体験レポートします。



物理原則の基本から学ぶ

2008年1月、神奈川県青少年センターにおいて「かながわ舞台技術ワークショップvol.6」が開かれました。

講師は熊谷明人氏(世田谷パブリックシアター)らプロの舞台技術者。受講者は神奈川のみならず新潟など遠くからも、意識の高い舞台関係者やその卵たちが集まりました。舞台の仕込みからバラシ(飾り付けた装置や照明機材などを取りはずし搬出すること)までをいかに「安全」に効率良く作業するか、座学と実習の両面から学んでいくという人気の講座で、実際の舞台機構を動かしながら体験していくところがなよりの特徴です。

その三日目の様子を見学してみました。

作業のベースは力学

まず10時に集合すると舞台上に机を並べて座学が始まります。初日、二日目で学んだことのおさらいを兼ねて、劇場ごとの設備の違いやものを運ぶときの注意点などを指摘していきます。

驚くのは講師の熊谷氏が簡単な「力学」をベースにして作業を語っていること。テキストは昔物理で習った覚えがある質量や重量の記述ではじまるのです。難解なものではありませんが、非常に本質を踏まえた本格的な講義なのです。

舞台上の作業にはたくさんの危険が伴います。生命が関わることすらあるのに、「経験」や「勘」で伝達してきた技術もあります。それはそれで大切なことであり、また言葉や数式で伝わりづらいものがあるのは確かでしょう。しかし氏は「どうしてパネルが倒れるのか、どこを持てば安全なのか、きちんと理由を考えていくことも大切だ」と強調します。現場で痛い目にあいつつ試行錯誤することも必要だが、自分の頭で考えることができる人でなくてはならない…、そのための力学なのです。も



搬入口にて(物を動かすときには必ず危険が伴う)

のごとを基礎から考えていくのは面白く、もともと好きな分野に関わることではあるし、受講者の目も真剣です。もちろんそこにはワイヤーの性質、スピーカーを吊る時の注意点など、具体的にトピックも盛り込まれます。

天候も大切な要素

休憩をはさみ、いよいよ実習に入ります。

搬入口に集合し、パネルや人形(パネルを支える道具)、平台などをトラックから積み下ろしてリフトに積みこみます。

この時には非常に重いものも含まれるので、必ず声をかけるなどのコミュニケーションが大切だと教わりました。また天候にも配慮しなくてははいけません。雨や雪でぬれるといった影響だけでなく、大きなパネルを運んでいる時に強風が吹いたら……などの想定も大切。想定を怠ることで、パネルと壁の間に挟まれるなどの重大事故につながることもあるといいます。

そしてそれらを劇場に。いよいよ、大きなパネルを吊るというメインワークです。

吊りこむ前に熊谷氏から再度、常に「重心」に注意するように声がかかりました。パネルを運び始める時、どこに重心があるかを意識しながら支え方を考えなくてはなりません。また、重いものを



講習のクライマックス(パネルの吊り上げ)

押し運んでいる最中も、重心を忘れると勢いがついて人にぶつかったり、壁と衝突する危険があるのです。実際には忙しくてそれどころでなくなることも多いのですが、だからこそ注意を喚起しなくてはいけない点なのです。

安全第一、演出第二

そして縦8メートル、横2メートルほどのパネルを吊っていきます。バトンにパネルからフックをかけ、パネルを台車にのせて抵抗を少なくしていくのですが、しかしバトンには非常に力がかかります。すでに照明機材やスピーカーなどが隣接のバトンに吊られていることも多いので、バトンが他のバトン等と接触しないように押さえていく必要があります。またパネルの方も、折れてしまったり、他のものと触れたりしないように細心の注意が必要です。

無事吊りこみが終わったところで、今度は安全を確認しつつバラシに入ります。搬出口まで運び出して、トラックに積みこみ、本日の行程は終了。

受講者からは「普段何気なくしていることが、かなり危険であることに気がきました」「安全管理に役立つ具体的な指摘が嬉しかった」「他の人にも教えてあげたい」などの声が聞かれました。舞台作業の安全性について改めて考えさせられた一日でした。

監修 眞野純氏(前世田谷パブリックシアター技術部長)に聞く



眞野純氏

「昨今は劇場機構がどんどん進化しています。しかしその進化に現場のスタッフが追いついていけないことがあります。現場にいれば研修の時間も無く仕方のない面もあるのですが、その結果劇場が十分に活かされていけないんです。そのことをとても残念に思っていました。今回のようなワークショップを通して、劇場の可能性を広げる技術者が育てたいと思います。また演劇の世界では劇団外のスタッフと働くこともありますが、言葉の違い、安全への意識の違いがもたらす事故につながるケースもあります。演劇界全体の安全意識向上にも一役買えたら幸いです。」

県内文化情報
のページ

神奈川県内・公立施設催し物情報(各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい)

※電話番号をお確かめの上、お間違えのないようお願いいたします。

横浜市

■横浜みなとみらいホール 045-682-2000
横浜オペラ未来プロジェクト2008 チマローザ作曲
オペラ「秘密の結婚」〈原語上演・字幕付〉
5月30日(金) 18:30 / 31日(土) 15:00
S 9,000円 A 7,500円 B 6,000円 C 4,000円

■横浜美術館 045-221-0300
4月11日(金)～6月8日(日) 10:00～18:00
(金曜日は20:00閉館。入館は閉館の30分前まで)
昭和の気品(エレガンス)
横浜の洋画家・木下孝則展
一般900円 大学・高校生600円 中学生400円
※小学生以下・障害者手帳をお持ちの方とその
介護者(1名)無料、毎週土曜日は中高生無料

■横浜能楽堂 045-263-3055
4月13日(日)、5月11日(日) 14:00
横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」
全席指定 2000円

■横浜にぎわい座 045-231-2515
4月4日(金) 14:00
「三遊亭鳳楽 七代目三遊亭圓生への会」
3,000円

4月5日(土) 14:00
「柳家権太楼独演会」
3,000円

4月25日(金) 19:00
「第十回 三遊亭王楽のにぎわい道場」
1,500円
※毎月1日～15日、落語、漫才、コントなど連日開催

■栄区民文化センター 045-896-2000
「リリス」ホール
5月25日(日) 14:00
ウィーンフィル最高のメンバーによる「ウィーン弦
楽四重奏団」
全席指定 一般 8,000円 リリス券 7,000円

■青葉区民文化センター 045-982-9999
フェアアホール
4月19日(土) 15:00
未来に輝く星シリーズ2008
亀井良信クラリネット・リサイタル
S4,000円 A3,000円 学生1,000円(当日残席が
ある場合)

■神奈川区民文化センター
かなっくホール 045-440-1211
4月27日(日) 14:00
親子で楽しむコンサートシリーズVol.5
Kids meet Jazz!
全席指定 大人 2,000円 子ども500円

■横浜市泉区民文化センター
「テアトルフォンテ」ホール 045-805-4089
5月11日(日) 13:00
テアトルフォンテ開館15周年記念 ふぉんて寄席
全席指定 一般 2,800円 60歳以上・高校生以
下2,500円

■県立歴史博物館 045-201-0926
<http://ch.kanagawa-museum.jp/gyoji/gyoji.html>
4月26日(土)～6月22日(日)
月曜休館(祝日をのぞく) 9:30～17:00(入館は16:
30まで)
金曜日は特別展のみ9:30～20:00(入館は19:30まで)
特別展 横浜開港150周年記念
「横浜・東京—明治の輸出陶磁器」
20歳以上800円 20歳未満・学生500円
※65歳以上・高校生以下・障害者手帳をお持ち
の方は無料

5月4日(日・祝) 10:30/14:00
博物館(旧横浜正金銀行本店本館)
建物公開(春期)
当日の常設展観覧料
申込はHPからのフォームメールか、往復はがきに
て4/24(木)必着

5月24日(土) 14:00～16:00
特別展記念講演会
「明治時代の輸出陶磁器(仮称)」
当日の特別展観覧料
申込はHPからのフォームメールか、往復はがきに
て5/14(水)必着

■県立金沢文庫 045-701-9069
開催中～4月13日(日)
9:00～16:30(入館は16:00まで)
企画展「金沢文庫の浮世絵」
金沢文庫所蔵の浮世絵コレクションを一挙公開
20歳以上(除学生)250円 20歳未満・学生
150円 ※65歳以上・高校生等以下・障害者手帳
をお持ちの方は無料

4月18日(金)～5月25日(日)
9:00～16:30(入館は16:00まで)
※土・日・祝は17:00まで開館(入館は16:30まで)
①特別展「曼荼羅～つどうほとけたち～」
曼荼羅のさまざまな姿を紹介
20歳以上(除学生)400円 20歳未満・学生
250円 ※65歳以上・高校生等以下・障害者手帳
をお持ちの方は無料

②特別公開「弘明寺本尊 十一面観音立像」
特別展「曼荼羅」にあわせ、特別公開
当日の観覧料

4月26日(土) 13:30～15:30
春季特別講演会「大威徳明王の曼荼羅」
慶應義塾大学教授・林温氏による講演会
当日の観覧料、申込は往復はがきにて4/16(水)必着

4月29日(火・祝) 13:30～15:00
月例講座「弘明寺本尊 十一面観音立像につ
いて」特別公開の重要文化財について解説
当日の観覧料、申込は往復はがきにて4/17(木)必着

5月17日(土) 13:30～15:00
月例講座「曼荼羅万華鏡」
特別展開催にちなみ、様々な姿の曼荼羅を紹介
当日の観覧料、申込は往復はがきにて4/30(水)必着

5月25日(日) 13:30～15:30
特別講演会「弘明寺の大マンダラ」
四国大学教授・真鍋俊照氏による講演会
当日の観覧料、申込は往復はがきにて5/16(金)必着

川崎地区

■ミュージアム川崎シンフォニーホール
044-520-0200
4月9日(水) 19:00
JAZZ Chronicle
佐山雅弘とたどるジャズの変遷
S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円

4月22日(火) 12:10/19:00
MUZAランチタイム&ナイトコンサート2008
第1回
ランチタイム 500円 ナイト 1,000円

5月11日(日) 14:00
ウィーン少年合唱団
S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円

■川崎市市民ミュージアム 044-754-4500
4月26日(土)～6月8日(日)
オキナワ/カワサキ展
—二つの地をつなぐ人と文化—
一般700円 65歳以上・高・大生500円 中学生以
下無料

■川崎市岡本太郎美術館 044-900-9898
第11回岡本太郎現代芸術賞展
開催中～4月6日(日)まで
一般600円 65歳以上・高・大生400円 中学生以
下無料

column: 県立神奈川近代文学館

生誕80年 澁澤龍彦回顧展
こちよいサロン

神奈川にゆかりの深い作家・澁澤龍彦の生涯を、「サロ
ンの主人」にたとえて繰り広げる、新しい観点からの本格的回
顧展。澁澤と親交のあった詩人・高橋睦郎氏個人編集。

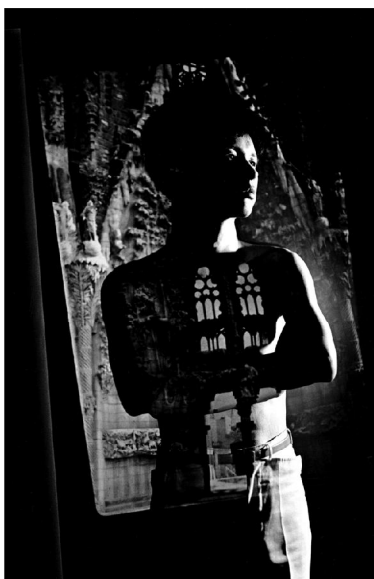
4月26日(土)～6月8日(日)
大人600円 20歳未満及び学生300円
高校生以下・65歳以上無料

<記念講座>
県立神奈川近代文学館ホール
①4月27日(日) 三浦雅士
②5月3日(土・祝) 高橋睦郎(ゲスト・澁澤龍彦)
③5月5日(月・祝) 四谷シモン
④5月10日(土) 出口裕弘
各日14:00～全席自由(定員各220名) 各1,000円

<ギャラリートーク>
毎週金曜日 14:00～
県立神奈川近代文学館エントランスホール 無料

■休館日: 月曜(祝日は開館)、12月28日～1月4日
この他に、展示室は展示替期間、閲覧室は毎月末の平日と2月1日～10日
■開館時間: 展示室 9:30～17:00(入館16:30まで) 閲覧室 9:30～18:30(土日祝は17:00まで) 会議室 9:30～21:00
■所在地等: 〒231-0862 横浜市中区山手町110 電話045-622-6666 <http://www.kanabun.or.jp/>

お問い合わせ・申込＝県立神奈川近代文学館 045-622-6666 〒231-0862 横浜市中区山手町110



澁澤龍彦 アスベスト館にて 撮影:細江英公

神奈川県内・公立施設催し物情報(各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい)

※電話番号をお確かめの上、お間違えないようお願いいたします。

4月19日(土)～7月6日(日)
岡本太郎 立体に挑む
 一般700円 65歳以上・高・大生500円 中学生以下無料

■アートガーデンかわさき 募集

作品募集 4月25日(金)～5月31日(土)
 作品搬入 6月28日(土)
 作品展 7月1日(火)～7月6日(日)
「第16回かわさき市民アンデパンダン展」
 市内在住・在勤・在学・市内を活動の場とする人の作品展
 入場無料
 川崎市文化財団044-222-8821

横須賀・三浦地区

■よこすか芸術劇場 046-823-9999

4月27日(日) 15:00
Canon Presents ウィーン少年合唱団
 S5,500円 A4,500円 B3,500円

5月11日(日)～17日(土) 11:00
第2回野島裕・よこすかピアノコンクール
 全日無料一般公開

よこすかピアノコンクール事務局 046-828-1603

5月31日(土) 14:00/18:00
今甦る、ムードコーラス“夢の競演”
 S5,000円 A4,000円 B3,000円

■横須賀美術館 046-845-1211

4月1日(火)～5月11日(日) 休館日 4月7日(月)
中村岳慶展
 一般900円 65歳以上・高・大700円 ※中学生以下・障害者手帳をお持ちの方とその介護者(1名)無料 ※所蔵品展・谷内六郎館共通

4月12日(土)～6月29日(日) 第1月曜休館(祝日の場合開館) 5月12日(月) 臨時休館
所蔵品展・谷内六郎<週刊新潮 表紙絵>展
 一般300円 65歳以上・高・大200円 ※中学生以下・障害者手帳をお持ちの方とその介護者(1名)無料

■鎌倉芸術館 0467-48-4500

大ホール
 4月12日(土) 15:00
諏訪内晶子 ヴァイオリン・リサイタル
 S 8,000円 A 7,000円 B 5,000円

■鎌倉芸術館(全館)

5月18日(日) 10:00～16:00
まるごと鎌倉芸術館2008
 (お絵かき、絵本の読み聞かせ、演奏会等)
 入場無料※駐車場は有料

■鎌倉生涯学習センターホール

5月3日(土・祝) 13:00
“ヒロシマナガサキ” “夕風の街 桜の国” 上映
 全席自由 500円
 鎌倉市文化推進課0467-23-3000(内2541)

■県立近代美術館

三館共通※3月29日(土)～5月18日(日)
 9:30～17:00(入館は16:30まで)
 三館共通券※「百花繚乱の絵画」展の会期中、各館1回に限り観覧できます。一般1,000円 20歳未満と学生850円 65歳以上500円
 ※高校生以下と障害者の方は無料

■葉山館 046-875-2800

葉山館開館5周年記念「百花繚乱の絵画」コレクション全館展示 第1部
 一般800円 20歳未満と学生650円 65歳以上400円 ※高校生以下と障害者の方は無料

鎌倉館 0467-22-5000
葉山館開館5周年記念「百花繚乱の絵画」コレクション全館展示 第2部
 一般700円 20歳未満と学生550円 65歳以上350円 ※高校生以下と障害者の方は無料

■鎌倉別館 0467-22-7718

葉山館開館5周年記念「百花繚乱の絵画」コレクション全館展示 第3部
 一般250円 20歳未満と学生150円 ※65歳以上の方、高校生以下と障害者の方は無料

■逗子文化プラザホール 046-870-6622

なぎさホール
 4月19日(土) 16:00
なぎさプラスゾリスメンバーによる春のガラコンサート
 全席指定 一般3,000円 学生(高校生以下)2,000円

4月20日(日) 14:00
京劇「西遊記」&中国雑技 好(ハオ)
 全席指定 大人2,500円 こども(中学生以下)1,500円 親子セット券3,500円

■湘南地区

■藤沢市民会館大ホール 0466-28-1135

4月19日(土) 15:00
ロマンティック コンチェルト
 4,000～2,000円 学生は全席種半額

■湘南台文化センター市民シアター 0466-28-1135

5月17日(土) 16:00
湘南台ファイライイトコンサートシリーズ2008
ロベルト・シューマンの肖像 vol.1 室内楽
 2,500円 4回連続券(限定)7,500円

5月31日(土) 15:00
M&O Playsプロデュース「まどろみ」
 全席指定 4,000円

■茅ヶ崎市民文化会館 大ホール 0467-85-1123

5月15日(木) 19:00
～韓国が生んだ「奇跡のピアニスト」～
イ・ヒア ピアノコンサート
 全席指定 3,500円

5月25日(日) 14:00
リュウポフ・チモフェエワ ～ショパンを弾く!～
 A 5,000円 B 4,000円 学生席 2,000円

5月30日(金) 19:00
シエナ・ウインド・オーケストラ 茅ヶ崎公演
 全席指定 一般5,000円 中学生～大学生3,000円 小学生 1,500円

■秦野市文化会館 大ホール 0463-81-1211

5月24日(土) 17:30
西本智実指揮 東京交響楽団名曲コンサート
 S 5,000円 A 3,500円 B 2,500円

■県央地区

■厚木市文化会館 046-224-9999

大ホール
 4月19日(土) 17:00
堺 正章&井上 順 ジョイントコンサート
あいつにゃとってもかなわない
 全席指定 6,500円

5月11日(日) 13:00
厚木ジャズ祭2008
～県央地区ビッグバンド集結～
 全席自由 500円

5月30日(金) 18:00 / 31日(土) 13:00
東宝ミュージカル
イーストウィックの魔女たち
 S10,000円 A8,000円 B6,000円

■海老名市文化会館 046-232-3231

大ホール
 4月13日(日) 14:00
五郎部俊朗コンサート
 全席指定 3,000円

4月20日(日) 13:00
エビカン・ダンス フェスティバル
 自由席 500円

■ハーモニーホール座間 046-255-1100

4月13日(日) 14:00
津軽三味線 高橋竹童の世界
 全席指定 3,500円

■県北地区

■グリーンホール相模大野 大ホール チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999

5月9日(金) 19:00
ABBA GOLD Greatest Hits Tour 2008
～伝説のコンサート～
 全席指定 7,500円

■多目的ホール

5月24日(土) 19:00/25日(日) ①13:00 ②17:00
観るためプロジェクト 劇団山の手事情社
「撰州合邦辻」
 全席自由 一般 3,000円 学生 1,800円

5月30日(金) 19:00 / 6月1日(日) 14:30
オペラ実験工房2008 ドニゼッティ
「ランメルモールのルチア」
 全席自由 4,200円

■社のホールはしもと ホール チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999

4月26日(土) 18:30
観るためプロジェクト 二兎社公演34
「歌わせたい男たち」
 全席指定 4,500円(当日5,000円)

5月28日(水) 19:30
シリーズ“社の響き” Vol.12 ガブリエル・リブキン
無伴奏 チェロ・リサイタル
 全席指定 一般3,500円(当日4,000円)
 学生 1,000円(当日1,500円)

■西湘・足柄地区

■真鶴町立中川一政美術館 0465-68-1128

開催中(第1、3水曜日休館) 9:30～16:30(入館は16:00まで)
常設展示
 大人600円 高校生以下350円(20名以上の団体は100円引)

■町立湯河原美術館 0465-63-7788

3月27日(木)～6月30日(月) 水曜休館(祝日の場合は営業し、翌日が休み) 9:00～16:30(入場は16:00まで)
平松礼二館企画展「生き物たちのささやき」
 大人600円 小・中学生300円(15名以上の団体は100円引)

学校へアーティストが出向いて行って音楽の授業を行う。
そのような音楽やアートの出前授業を始めたNPO法人が、
県立文化施設と地域のPTAとの関わりの中から生まれ、今さらに活動を広げています。

昨年12月24日のクリスマス・イブの夕方、神奈川県民ホール小ホールに集まった約200名の聴衆の前に、ロシア人実力派ピアニスト、イリーナ・メジューエワさんの日本デビュー10周年を祝うピアノリサイタルが開催されました。このリサイタルを主催したのは、NPO法人SEED OF ARTS（シード オブ アーツ）。音楽やアートをもっと子どもたちの身近なものにしたいと願い、平成14年（2002年）から学校の教室へ音楽の出前授業を始めた有志のPTAのみなさんの集まりです。

NPO法人SEED OF ARTSの誕生

そもそも平成14年（2002年）、神奈川県立音楽堂がアウトリーチ活動を最寄りの横浜市立本町小学校と行なった際、学校でPTA会長をつとめていた現SEED OF ARTS理事長の齊藤実雪さんが窓口となって関わったことが、このNPO活動がスタートしたきっかけです。手探りで企画する中、県立音楽堂での演奏会のために横浜に来ていたメジューエワさんが、学校の音楽室で使われているピアノで授業時間中に演奏してくれることになりました。この初の「音楽特別授業」で、迫力ある音楽に興奮する子どもたちの様子が印象的だったことはもちろん、その活動そのものが学校、地域の人々からも大変喜ばれたという体験が、その後のPTA有志による活動の原動力になったのです。

その後、齊藤さんたちは、県立音楽堂と学校が連携するアウトリーチ活動の窓口をつとめるだけでなく、夜の音楽室を使ったミニコンサートや、出前授業のプログラムを若い音楽家や俳優と創作する



▲12月24日、支援コンサート開演前に学生スタッフと打ち合わせをするSEED OF ARTS理事長の齊藤実雪さん



▲昨年11月に横浜市立鉄（くろがね）小学校の体育館で行なわれた「よみきかせクラシックキャラバン隊「セロ弾きのゴーシュ」」
チェロ：弘田 徹さん（新日本フィルハーモニー交響楽団）
よみきかせ：西川絵菜さん（劇団葡萄座）

ことを始めました。そしてさらにより本格的に活動を行なうためにNPO法人を設立したのです。申請や準備など設立の苦労はあったのですが、「NPO法人になったおかげで、事前の提案や打ち合わせをする際、文化施設や行政などの方の反応がぐっとよくなりました。そこが一番のメリットです」と齊藤さんは話します。

今現在、SEED OF ARTSは横浜市との協働のもと年間約20校で行なわれる芸術の出前授業だけでなく、子どもたちを対象に体育館などで行なわれる音楽ホールのアウトリーチ活動で学校と芸術の現場とを繋ぐ調整役や、地域で身近に音楽を楽しめる人気の一般向けサロンコンサートの開催、

横浜・山手の洋館を舞台に行なわれる「横浜山手芸術祭」の企画・運営など、様々な分野にその活躍の場を拓けています。

「私たちのNPOの役割は、アーティスト、学校、地域、文化施設、行政等が円滑にコミュニケーションでき、学校でのアウトリーチ活動や子どもたちの芸術鑑賞の機会がスムーズに実施されるようコーディネートすることです」と齊藤さんは説明します。

NPO運営の苦勞

とはいえ、運営資金やスタッフは手弁当のボランティアが中心。そこで、苦しい台所事情をくんだメジューエワさんが、日本デビュー10周年として、支援コンサートに出演してくれることになりました。コンサートの収益が今後の活動資金になるという中、12月24日の本番には、普段は出前授業で朗読を担当している女優さんもボランティアスタッフとして参加。また今回は中学生2名、高校生2名の学生ボランティアも、プログラム配布や場内アナウンスとして参加し、演奏会場での貴重な体験をしていました。

神奈川県民ホールも共催というかたちでこの演奏会を支援し、ピアニストの出演料もボランティア価格…すべては、SEED OF ARTSの活動が広い共感を集めているからこそ実現したことです。

「学校での芸術鑑賞の授業時間が減りつつある今こそ、自分たちのような活動がさらに必要」と齊藤さんは熱意を語り、「今後はNPO法人同士の横の連携も必要になってくるので、行政の役割への期待も大きい」と話します。

子どもたちに音楽やアートを届ける地域に根ざしたコーディネーターとして、SEED OF ARTSの活動はさらに意味深いものになっていきます。

■今後のSEED OF ARTSの活動はホームページでご覧いただけます。 <http://www.seed-of-arts.org/>

column : 美術館キット「Museum Box 宝箱」

神奈川県立近代美術館は平成18年（2006年）に美術館キット「Museum Box 宝箱」を制作しました。

中には美術館の真舞台をテーマにした「びじゅつかんすごろく」（駒やサイコロつき）と所蔵作品のカードが56枚。家族で遊ぶだけでなく、学校の鑑賞や国語の時間に活用され、クラスのコミュニケーション作りに役立っています。

「Museum Box 宝箱」はミュージアムショップで販売（1箱2,000円）のほか、教育機関には無料で貸出しをしており、これまでに小学校1年から大学生までのいろいろな活用事例（図工・美術、国語、総合的学習など）があります。

夏休み時期にはNPO法人STスポット横浜と協力して子ども達向けの「宝箱」を使ったワークショップや先生向けの研修会も美術館で開催。作品を通したコミュニケーションの面白さを実感する機会をつくり続けています。

貸出しについてのお問合せは、神奈川県立近代美術館046-875-2800（代表）



かながわアートホール

■見学ギャラリー

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

リハーサル公開(予定)無料

3月	16(日)
4月	2(水) 9(水) 10(木) 15(火) 17(木) 18(金) 22(木) 23(水) 24(木)
5月	1(木) 8(木)

※日時・内容が変更になる場合がありますので、詳細は神奈川フィルハーモニー管弦楽団事務局(TEL045-331-4001)までお問合せください。

■休館日

3/17(月)、3/24(月)、3/31(月)
4/7(月)、4/14(月)、4/21(月)、4/28(月)
5/7(水)、5/12(月)
横浜市保土ヶ谷区花見台4-2
TEL045-341-7657
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/arthall/>

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 新規定期会員募集

神奈川フィルでは新規年間会員(全9公演)、マイ・フェイヴァレット会員(好きな5公演を選択)のご入会を受けています。シルバー会員割引やペア入会割引、リハーサル公開見学などの特典も充実。この機会に是非ご入会ください。

▼定期会員特典

- 特典1** 特別演奏会など、当団主催公演20%割引
特典2 ご来場いただけない場合、ご希望の主催公演と交換
特典3 バンパシフィックホテル宿泊料金最大50%割引
特典4 定期演奏会の本番会場で行うリハーサル公開を見学

▼お問い合わせ・資料請求

〒231-0004 横浜市中区元浜町2-13東照ビル3階
神奈川フィル・チケットサービス
TEL045-226-5107(平日10:00~18:00)
<http://www.kanaphil.com/>

神奈川フィルハーモニー管弦楽団公演情報

神奈川フィル・チケットサービス

(平日10:00~18:00)045-226-5107

■横浜みなとみらいホール

4月25日(金) 19:00

第244回定期演奏会

S6,000円 A4,500円 B3,000円 学生(B)1,000円

5月23日(金) 19:00

第245回定期演奏会

S6,000円 A4,500円 B3,000円 学生(B)1,000円

■藤沢市民会館

4月19日(土) 15:00

ロマンティック・コンチェルト

全席指定 S 4,000円 A 3,000円 B 2,000円

学生は各席種半額

県立神奈川近代文学館友の会募集中

○県立神奈川近代文学館では、随時友の会の入会を受けています。多くの特典がありますので、この機会に是非ご入会ください。

入会特典 ◆展覧会を無料観覧 ◆講演会、朗読会などの各種行事や刊行物を会員価格で提供 ◆人気の行事の情報をいち早くお届け ◆友の会限定の文学散歩・文学講座等を開催

会費 年間会費 2,000円(4月~3月)
家族 1,000円(年間会員家族、複数可)

お問い合わせ・資料請求

県立神奈川近代文学館(P.4に施設概要あり)
TEL045-622-6666(9:30~17:45)
<http://www.kanabun.or.jp>

第48回「音楽堂・おかあさんコーラス」 参加団体募集

開催日：平成20年8月5日(火)~7日(木)

対象：神奈川県内に活動拠点を置く女声コーラスグループ

申し込み：所定の申込書(3月4日より音楽堂で配布中)に必要事項をご記入の上、4月1日~4月18日の期間内に下記へお送り下さい。(当日消印有効)

お問い合わせ・郵送先

〒220-0044

横浜市西区紅葉ヶ丘9-2 神奈川県立音楽堂内

「音楽堂・おかあさんコーラス」実行委員会事務局

TEL045-263-2567 FAX045-243-6216

県民ホール/音楽堂

インターネットチケットセンター オープン!

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc>

神奈川県民ホールと県立音楽堂公演のチケットが、ホームページから24時間いつでも購入できます!

▼ここが便利!快適!▼

- ①24時間営業
(発売開始は一般発売日の18:00から)
- ②好きな席を画面で直接選択
- ③クレジットカード決済が可能
(コンビニ振込・窓口現金支払もOK)
- ④チケット配送(有料)もいたします
※インターネット取扱公演は同サイトからご確認ください。

「かながわアーツ倶楽部」

神奈川芸術文化財団

県民ホール・音楽堂友の会ご案内

チケットの先行予約・割引など、便利なサービスや特典がいっぱいの「かながわアーツ倶楽部」では、ただいま個人・法人の会員を募集中です。かながわアーツ倶楽部の資料(兼入会申込書)は下記にご請求下さい。

神奈川芸術文化財団 友の会事務局

TEL045-633-3763 FAX045-662-8111
〒231-0023横浜市中区山下町3-1

(神奈川県民ホール内)

なお神奈川芸術文化財団ホームページでもかながわアーツ倶楽部の内容をご紹介します。

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/>

県内のアート情報はここで探そう!

かな@で県内のアート情報を検索できます。

<http://kanagawa-at.info>



神奈川県

県民部文化課 文化企画班 電話(045)210-3804(直通) FAX(045)210-8840

横浜市中区日本大通1-231-8588 電話(045)210-1111(代) 内線3804~3807 <http://www.pref.kanagawa.jp/>

いざな
趣味の世界へ誘う創造空間がここにある。

クラフト・画材・文具の店

Uni art

ららぽーと横浜 ノースコート3F

詳しくは → <http://unidy.info/unia/> をご覧ください。

800坪の売場に創造を
かきたてる素材と道具が **100,000アイテム!**

Art

画材

国内絵具、海外絵具、キャンバス、スケッチブック、イーゼル、画筆、パステル、色鉛筆、エアブラシ、デザイン用品、日本画、書道、絵手紙、コミック、ネイルアート、製図、ステーションナリ、万年筆、洋紙、和紙、ペーパークラフト、ウェンディング

Frame

額

油彩額、水彩額、立体額、デッサン額(正方形・長方形・OA・変形)、和額(色紙・日本画・書道・短冊) 賞状額、ポスターフレーム、フォトフレーム、掛軸、屏風、オーダーフレーム、マット加工(ワイレ・面金)、オーダーミラー、裏打ち加工、表装加工

Craft

クラフト

彫金、シルバークレイ、ステンドグラス、バーナーワーク、エッチング、陶芸、漆工芸、木彫、クラフト粘土、染色、扇工芸、シヨラマ、鉄道模型、レザークラフト、チャイナペイント、シルクフワワー、押し花、タイルクラフト、トールペイント、ステンシル、ラッピング、七宝、サイエンス子供工作、ドールハウス、アートフワワー、アロマ、手作り時計、木工芸、電動工具、DIY

Order Studio

印刷・加工

オリジナルウエア(チームTシャツ・ポロシャツ・トレーナー・アメリカンキャップ)、オーダーメモリアルグッズ(記念品)、オリジナルプリント、オリジナルウェルカムボード、デザインポスト、表札、おしゃべりシロ、ポスター印刷、シルクカーセッター、オーダースタンプ、レーザー木彫刻、カットインジーン加工

Creator's Gallery ギャラリー

募集



このギャラリーでは、横浜市の文化振興を目的に、アート系の学校、団体・スクール、個人作家などのPRとタイアップのイベントを企画していきます。

お問合せ/担当:飯橋・吉田まで

クラフト・画材・文具の店

Uni art

TEL 045-414-2370

営業時間 AM10:00~PM9:00

●車でのアクセス
東名高速道路 横浜青葉ICより4.5km
第三京浜 港北ICより2.5km

●電車でのアクセス
JR横浜線「鶴屋」駅より徒歩7分

横浜市都筑区池辺町4035-1 (NEC横浜事業場跡地)

Uni art 湘南平塚店

神奈川県平塚市久須賀1-2

TEL 0463-25-0784 営業時間 AM9:30~PM9:00

※一部取り扱い商品が異なります。

広告

08

KANAGAWA ARTS PRESS

#001 舞台・美術

2008年4月19日(土)～2008年6月22日(日)

第15回神奈川国際芸術フェスティバル

神奈川県民ホールと神奈川県立音楽堂。県内を代表する2つの歴史あるホールの特徴と、培われてきた実力を生かし、国際的で多彩なジャンルの舞台芸術と音楽が一堂に会する春の芸術フェスティバル。この春の芸術シーズンの訪れを、見逃すわけにはいきません!

<ラインナップ> 詳細はウェブサイトで! <http://www.kanagawa-arts.or.jp/>

神奈川県民ホール 大ホール

■東京バレエ団「ドナウの娘」全2幕

ロマンティックバレエの傑作を、神奈川ゆかりの世界的バレリーナ、齋藤友佳理主演でお贈りします!

4月29日(火・祝) 16:00開演

S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円 C席3,000円 学生2,000円

■藤原歌劇団 ヴェルディ作曲「椿姫」

オペラ3幕(字幕付原語上演)

藤原歌劇団が総力をあげて上演。哀しくも美しい恋物語「椿姫」の決定版!

6月1日(日) 15:00開演

特別席16,000円 S席12,000円 A席9,000円 B席7,000円
C席5,000円 D席3,000円 学生2,000円 S席ペア21,600円

■<コンテンポラリー・アーツ・シリーズ>

デボラ・コルカー・カンパニー「ルート」(日本初演)

南米ブラジルから、超スーパーダンス集団、待望の初来日!

6月21日(土) 18:00開演・22日(日) 15:00開演

全席指定 一般5,000円 学生3,000円



▲デボラ・コルカー・カンパニー

▼ラ・プティット・バンド



神奈川県民ホール 小ホール

モーツァルトから武満徹、一柳慧作品まで、幅広い時代の楽曲を演奏し、室内オーケストラとパイプオルガンが新たな音楽シーンを切り拓きます!

■東京シンフォニエッタ「室内オーケストラの可能性」

4月19日(土) 15:00開演

予定曲目: ワグナー/ジークフリート牧歌 一柳 慧/リカレンス
ブレーズ/デリーヴ1 武満 徹/雨の呪文

W.A.モーツァルト/ケーゲルシュタット・トリオ カーター/アスコ協奏曲

■「祈りの淵～天と地へのオマージュ」

近藤岳 パイプオルガンの可能性

5月10日(土) 15:00開演

予定曲目: グバイドウリナ/光と闇 ペルト/断続する平行 エスケシュ/グ
ラウンドII オルガンと打楽器のための メシアン/「キリストの昇天」よりほか

両公演とも 全席指定 一般2,500円 学生2,000円

※4/19と5/10のセット券 一般4,500円 学生3,600円

神奈川県立音楽堂

■クラシックなジャズナイト in 音楽堂

木のホールにジャズの巨匠、山下洋輔が再び登場。一期一会の華麗なる競演!

4月25日(金) 19:00開演

全席売切(一般4,500円 学生席2,000円 特別ペア券8,000円)

曲目: バーンスタイン/「キャンディード」序曲

ガーシュイン/ピアノ協奏曲へ調《山下洋輔ヴァージョン》ほか

■アルバン・ベルク四重奏団 ラスト・ツアー

現代屈指の偉大なアンサンブル。惜しくも解散、ラスト・ツアー!

5月24日(土) 15:00開演

全席指定 一般7,000円 シルバー6,000円(売切) 学生席2,000円(売切)

曲目: ハイドン/弦楽四重奏曲第81番 ベルク/弦楽四重奏曲

ベートーヴェン/弦楽四重奏曲第15番

■ラ・プティット・バンド ～オール・ヴィヴァルディ・プログラム

古楽器アンサンブルの最高峰が、新鮮な色彩と躍動を響かせる新しいヴィヴァルディの『四季』、木のホールに響く!

5月31日(土) 15:00開演

全席指定 一般5,500円 シルバー5,000円 学生席2,000円

曲目: ヴィヴァルディ/「四季」、リコーダー協奏曲、ピッコロ協奏曲 ほか

主催: 神奈川県民ホール(指定管理者:財団法人神奈川芸術文化財団)

神奈川県立音楽堂(指定管理者:財団法人神奈川芸術文化財団)

チケットの
お求めは



インターネットチケットセンター(24時間受付)

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc>



県民ホールチケットセンター 045-662-8866



音楽堂チケットセンター 045-263-2255

アクセスはホールニュースの地図を参照ください。取り扱いチケットの最新情報はホームページでご覧いただけます。 <http://www.kanagawa-arts.or.jp>